

研修名	専門課程 無人航空機の安全管理と操作の基礎（Ⅰ期）（Ⅱ期） 【集合】 （平成28年度～：平成29年度まで「特別課程 ドローン等による調査・測量〔ドローン調査の導入から応用まで〕」 （平成30年度～：令和4年度まで「専門課程 無人航空機（ドローン）の安全管理と基本操作（Ⅰ期）（Ⅱ期）」）					
目的・重点事項	国土交通行政を含む様々な分野において利活用が可能な無人航空機（ドローン）について、各種の調査・測量等の業務に従事する実務者自身が、ドローンの活用を検討するための基礎的な知識と技術を修得することを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① ドローンの基礎操作技術の修得 ② ドローン運用における安全管理や機器管理等の基礎知識や知見の修得 ③ ドローンで撮影した画像を用いた3次元データの作成等の基礎知識や知見の修得					
対象者	国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等、団体の職員で、災害対応、施設管理など様々な分野で無人航空機（ドローン）の活用を検討している業務に従事している者					
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
Ⅰ期	10	2	10	1	1	24
Ⅱ期	10	2	10	1	1	24
研修期間	34.0時間 5日間			Ⅰ期：令和5年10月 2日（月）～ 令和5年10月 6日（金） Ⅱ期：令和5年10月16日（月）～ 令和5年10月20日（金）		
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義（8.0） ① 無人航空機に係る航空法の概要等 ② ドローン等で撮影した画像等による三次元測量 ③ 被災情報把握と災害対応への活用 ④ 国土交通行政におけるドローン等の活用事例（生産性向上、災害対応） 2. 実習（23.5） ① ドローンの基本操作と機器管理の実習 ② ドローン運用時の安全管理等 3. その他（2.5） 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス 計 34.0					
前年度からの 主な変更点	基礎的な知識や技術を学ぶ研修とし、対象者をドローンの活用を検討している業務従事者に変更					
担 当	測量部 測量新技術研修官（TEL：042-321-0957）					
備 考	テキスト代・実習教材費（予定）24,000円、 移動交通費（予定）4,000円					